

診療情報を利用した臨床研究について

国家公務員共済組合連合会 佐世保共済病院薬剤科では、以下の臨床研究を実施しております。この案内をお読みにになり、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分（家族）の情報を使ってほしくない」とお思いになられましたら、遠慮なく下記の相談窓口までご連絡ください。情報の使用についてご了承いただけない場合でも、患者様に不利益が生じることは一切ありません。ただし、すでに解析を終了している場合など、研究データからあなたの情報を削除出来ない場合もございますので、ご了承くださいますようお願い申し上げます。

➤ 対象となる方

当院で2019年6月から2022年7月までの間に当院で胃癌と診断され、
プラチナ製剤と5-FU製剤の併用療法の治療を受けた患者

➤ 研究課題名

胃癌化学療法の副作用発現とGNRIの関連の検討

➤ 研究責任者

国家公務員共済組合連合会 佐世保共済病院 薬剤科 山口 亜由美

➤ 研究目的・利用方法

胃癌患者は他の癌腫に比べて栄養障害のある患者の割合が80%と高い。胃癌において、GNRI低値は術後合併症の増加や予後不良に関連するとの報告があるが、抗がん剤の副作用との関連についてはまだ報告がないため、今回、GNRI値と胃癌化学療法のGrade3以上の副作用発現の関連を調査することとした。

➤ 利用する診療情報

年齢、性別、身長、体重、理想体重、血清アルブミン値、AST、ALT、T.Bil、血清クレアチニン値、eGFR、BMI、白血球、ヘモグロビン、血小板、化学療法剤の種類、HER2発現の有無、悪心・食欲不振等自覚する副作用発現の有無

➤ 研究期間

2019年6月から2022年7月

➤ 個人情報の取扱

お名前、住所などの個人を特定できる情報につきましては厳重に管理を行い、特定の個人を識別出来ないように番号等に置き換えて研究します。また学会や学術雑誌などで公表する際にも、個人が特定できないような形で使用します。本研究に関わる記録・資料は研究終了後5年間保管いたします。保管期間終了後は、本研究に関わる記録・資料は個人が特定できない形で廃棄します。

試料・情報の管理責任者：佐世保共済病院 薬剤科 山口 亜由美

➤ 単独／共同研究

佐世保共済病院単独研究

➤ 診療情報等の院外提供

本研究では佐世保共済病院院外への試料・情報提供はありません。

➤ 資料の閲覧

本研究の対象者のうち希望される方は、研究方法の詳細に関する資料を閲覧することが出来ます。ただし、個人情報、知的財産権の保護などに支障がない範囲に限られます。

➤ 相談窓口

国家公務員共済組合連合会 佐世保共済病院 薬剤科 山口 亜由美

〒857-8575

長崎県佐世保市島地町10-17

電話番号：0956-22-5136（代表）